

水防活動指導者の育成を図ります ～令和元年度（第23回）水防技術講習会開催～

名取川・阿武隈川下流洪水予報・水防・災害情報連絡会では、社会状況の変化により水防団員数の減少、団員の高齢化、水防活動指導者の減少といった水防活動能力の低下が懸念されることから、水防活動指導者の育成を目的に、平成7年度から水防技術講習会を実施しております。

風水害が発生した場合に、被害の軽減を図るため、水防技術の習得、伝達は重要な活動となっております。

このことから、令和元年度も下記のとおり水防技術講習会を開催しますのでお知らせします

記

1. 開催日時 令和元年 6月 8日（土）9：00～12：00
2. 開催場所 名取市高館熊野堂地内 名取川右岸河川敷10.2k付近高水敷
3. 主催 名取川・阿武隈川下流洪水予報・水防・災害情報連絡会
4. 内容 ① 基礎工法（土のう作り、なわ結び）
② 水防工法（積土のう工法、月の輪工法、シート張り工法）
5. 参加団体 水防管理団体（流域市町村）、宮城県、消防本部、関係機関
6. 参加規模 約100名程度

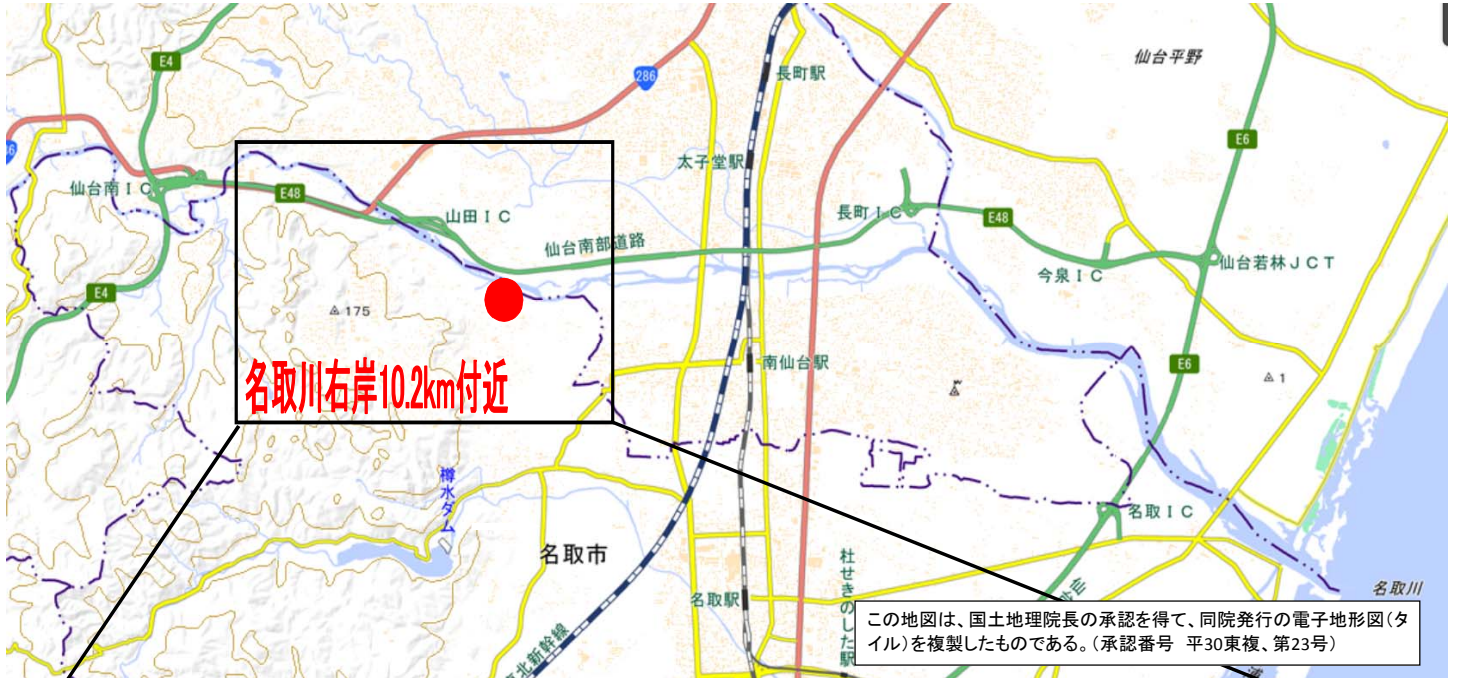
記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

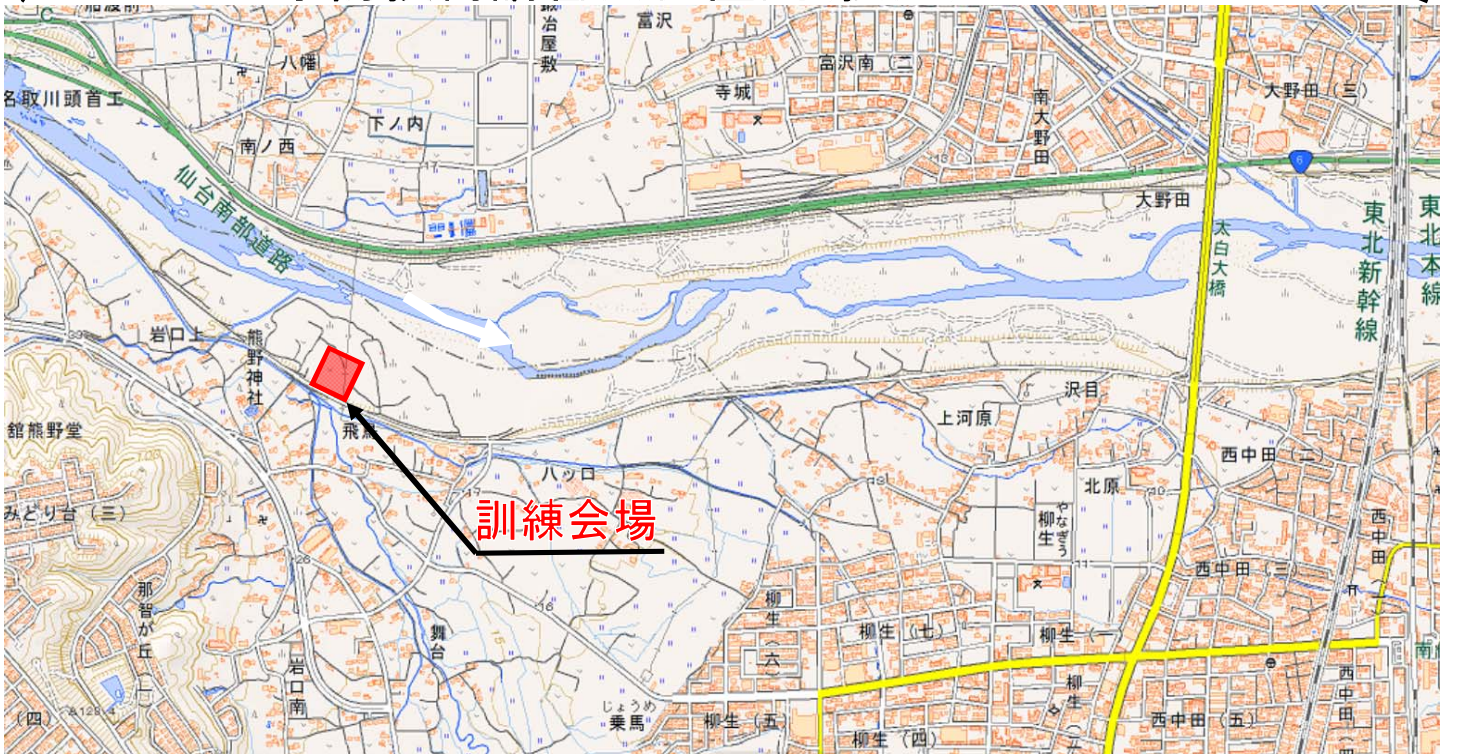
名取川・阿武隈川下流洪水予報・水防・災害情報連絡会
事務局 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号
電話 022-248-4131（代表）

副所長（河川担当） しぎはら よしたか 嶋原 吉隆（内線204）
すがわら たかゆき 菅原 崇之（内線331）
河川管理課長

令和元年度水防技術講習会



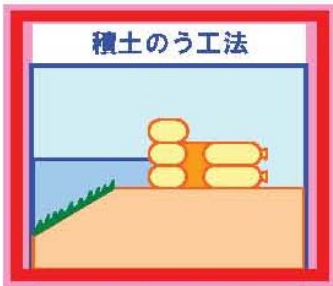
R1水防技術講習会位置図(拡大)R1.6.8(土)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平30東複、第23号)

【補足説明】

・今回の演習は①積土のう②月の輪③シート張りの3工法を実施



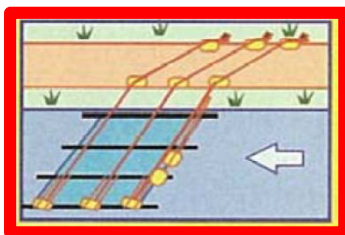
【積土のう工法】

- ・土のうを積み、水のあふれを防ぐ
- ・水防工法の中で最も基本となる重要な工法



【月の輪工法】

- ・土のうを月の輪状に積み上げる
- ・漏水(ろうすい)を増加させないことが目的
- ・堤防内部の土砂流出による決壊を防ぐ



【シート張り工法】

- ・合成繊維シートに骨組み材や重し土のうを取付けて作成したものを河川へ投入し、